



3輪駆動キット

Greensmaster®TriFlex® 3300/3400シリーズラクションユニット

モデル番号 04714

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	—	機体についている車輪を取り外します。
3	ホースガイド金具 ボルト ½ x 1½"	1 2	ホースガイド金具を取り付けます。
4	ボルト ½ x 2½" ロックナット ホイールモーターアセンブリ 油圧フィッティング ソケットヘッドボルト ½ x 3¾" シムプレート	2 4 1 2 4 1	モーター・アセンブリを取り付けます。
5	チューブクランプ 油圧ライン ボルト 5/16 x 1¾" カバープレート	2 2 1 1	スチールラインを取り付けます。
6	ホースブラケット ボルト 5/16 x ¾" フランジナット 5/16" ホースシールド 金具	1 2 6 1 1	ホースブラケットを取り付けます。



手順	内容	数量	用途
7	45° 油圧フィッティング 1-1/16", 12 tpi SAE エンド	1	走行ホースを取り付けます。
	45° 油圧フィッティング 7/8", 14 tpi SAE エンド	1	
	ワイヤタイ	2	
	フランジナット	1	
	カバープレート	1	
	チューブクランプ	1	
	ボルト	2	
	ナット	1	
8	R クランプ	1	取り付けを完了する
	リング	1	
8	必要なパーツはありません。	-	

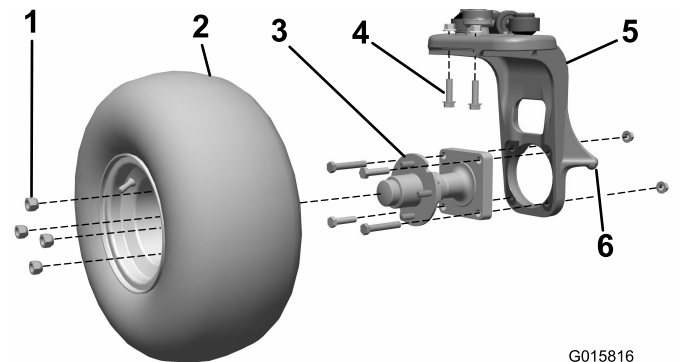
1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. カuttingユニットを下降させる。
3. 駐車ブレーキを掛ける。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。



G015816

g015816

図 1

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. ラグナット | 4. ボルト |
| 2. ホイールアセンブリ | 5. キャスタフォーク |
| 3. ホイールハブ | 6. キャスタフォークのジャッキアップ位置 |

2

現在車体についている車輪を取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. キャスタフォークの吊り上げ部を使ってユニットを吊り上げる 図 1。

2. ホイールのハブからホイールアセンブリを外す。ラグナットは捨てないこと 図 1。
3. ホイールハブをキャスタフォークに固定しているボルト4本とナット2個を取り外す 図 1。外したものはすべて廃棄する。
4. パーチカルステアリングピボットをキャスタフォークに固定しているボルト2本とナット2個を取り外す 図 1。外したものは廃棄する。

重要 残りのボルト2本スピンドルをキャスタフォークに固定しているボルトはゆるめないでください。

3

ホースガイド金具を取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホースガイド金具
2	ボルト 1/2 x 1 1/2"

手順

1. ホースガイド金具を、キャストフォーク上部に取り付けて、2本のボルト 1/2 x 1 1/2" で固定する。
2. ボルトを 75 ft-lb. 101.7 N·m = 11.0 kg.m にトルク締めする。

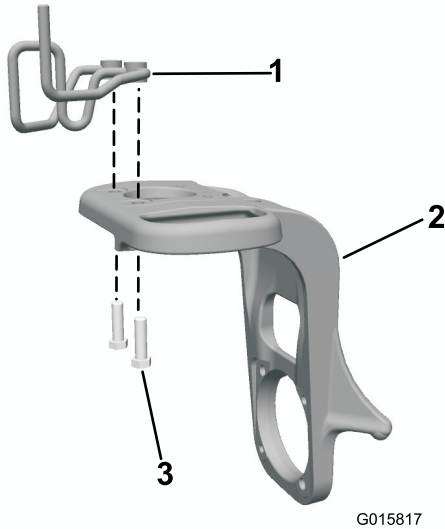


図 2

1. ホースガイド金具
2. キャスタフォーク
3. ボルト 1/2 x 1 1/2"

4

モータ・アセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	ボルト 1/2 x 2 1/2"
4	ロックナット
1	ホイールモーターアセンブリ
2	油圧フィッティング
4	ソケットヘッドボルト 1/2 x 3 3/4"
1	シムプレート

手順

1. ホイールモータに 45 度フィッティングを取り付け、このフィッティングを図 3 のように向ける。フィッティングはまだ本締めしないこと。

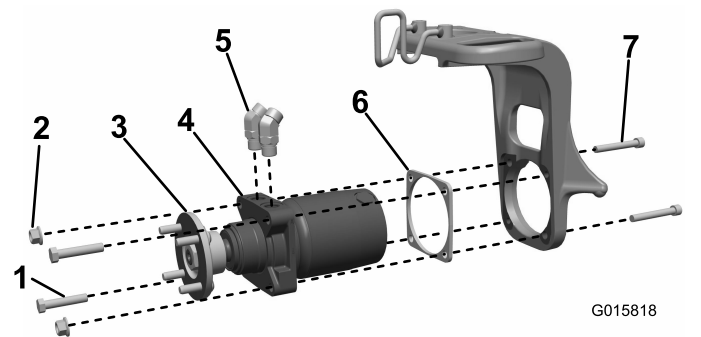


図 3

1. ボルト
2. ロックナット
3. ホイールハブ
4. ホイールモーターアセンブリ
5. 油圧フィッティング
6. シムプレート
7. ソケットヘッドボルト

2. ホイールハブをモーターアセンブリに取り付け、420-461 N·m (36.6-58.3 kgm) のトルクで締め付ける。
3. キャスターフォークにホイールモーターアセンブリを取り付ける場所に、4つのネジ穴があるか、または2つのネジ穴と2つの貫通穴の組み合わせになっているマシンかどうかを確認する (図 4)。

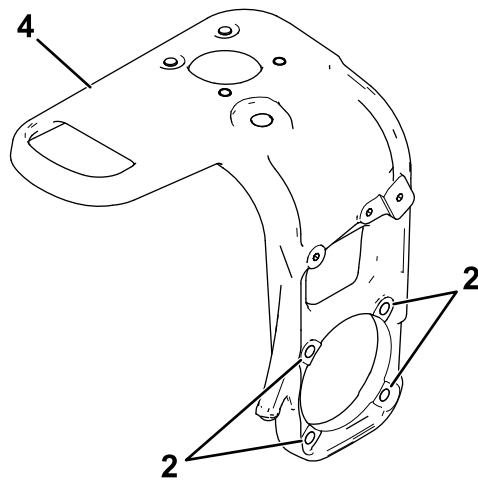
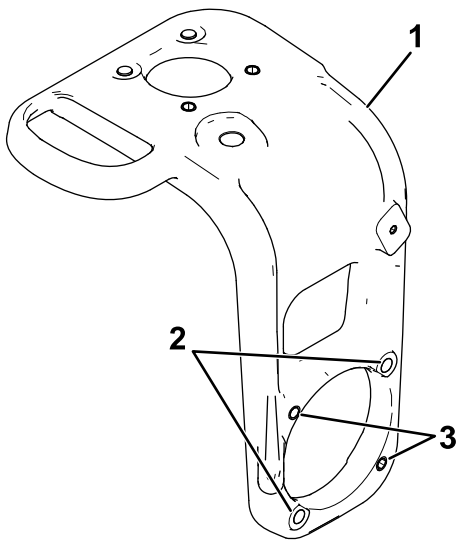


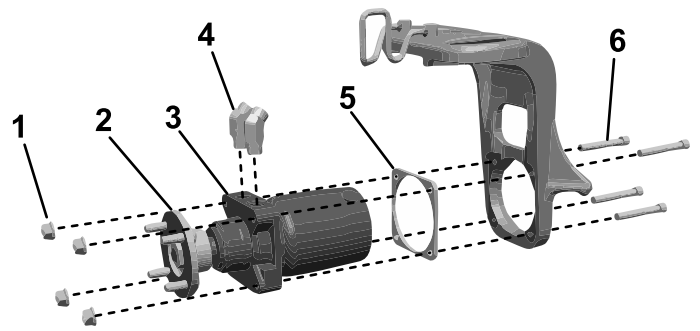
図 4

g524135

1. ステアリングフォーク - 2つ
のネジ穴と2つの貫通穴
2. 貫通穴
3. ネジ穴
4. ステアリングフォーク - 4つ
の貫通穴

4. マシンに装備されているキャスターフォークごとに適切な手順を実行する。

- **キャスターフォークにホイールモーターアセンブリを取り付けるための2つのネジ穴と2つの貫通穴があるマシンの場合** ホイールモーターアセンブリとシムプレートをキャスターフォークに取り付けモーターとキャスターフォークの間にシムを置く、ソケットヘッドボルト1/2 x 3-3/4" 2本と、ボルト1/2 x 2-1/2" 2個、およびロックナット2個で固定する。 ()。 図 3
- **キャスターフォークにホイールモーターアセンブリを取り付けるための4つのネジ穴があるマシンの場合** ホイールモーターアセンブリとシムプレートをキャスターフォークに取り付けモーターとキャスターフォークの間にシムを置く、ソケットヘッドボルト1/2 x 3-3/4" 4本、およびロックナット4個で固定する。 図 5



g524139

図 5

1. ロックナット
2. ホイールハブ
3. ホイールモーター・アセンブリ
4. 油圧フィッティング
5. シムプレート
6. ソケットヘッドボルト

5. ボルトを 101.7 N·m/4.8 kg·m = 75 ft·lb にトルク締めする。

5

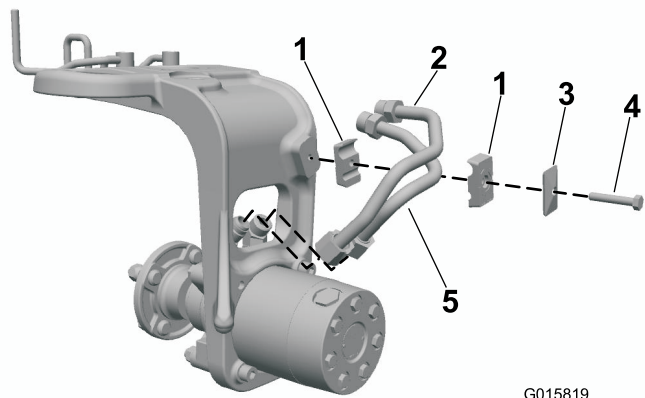
スチールラインを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	チューブクランプ
2	油圧ライン
1	ボルト5/16 x 1 1/4"
1	カバープレート

手順

1. スチール製油圧ラインをホイールモーターのフィッティングに仮止めする 図 6。



G015819

図 6

g015819

1. チューブクランプ
2. 油圧ライン
3. カバープレート
4. ボルト

2. キャスタフォークにチューブクランプを取り付ける。このラインが油圧フィッティングとチューブクランプに無理なく接続するように調整する 図 6。
3. チューブクランプを固定するカバープレートとボルト5/16 x 1³/₄"を 図 6 のように使用する。

重要 最終ステップまでは、本締めしないでください。

4. カバープレートチューブフィッティングと油圧フィッティングを固定する。油圧ラインにねじりを掛けないう、締め付けはレンチ2本を使って行うこと。

6

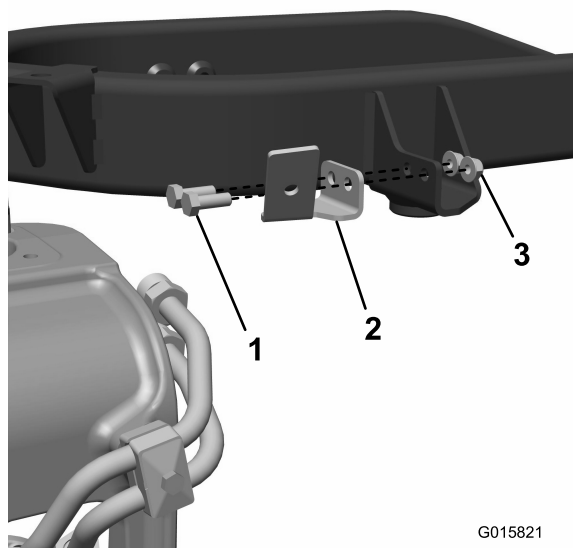
ホースブラケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホースブラケット
2	ボルト5/16 x 7/8"
6	フランジナット5/16"
1	ホースシールド
1	金具

ガソリンエンジン搭載のトラクションユニット

ホースブラケットをフレームに固定する ボルト5/16 x 7/8"2本、フランジナット5/16"4個を使用して 図 7 のように取り付ける。



G015821

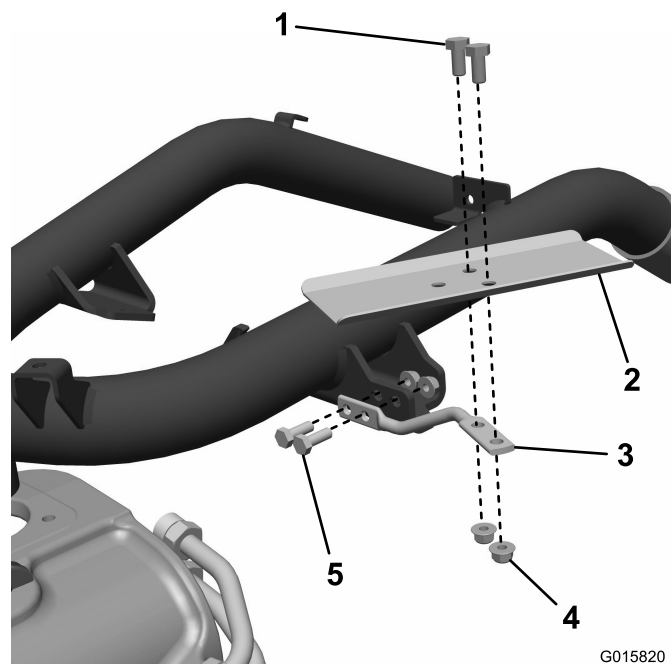
図 7

g015821

1. ボルト5/16 x 7/8"
2. ホースブラケット
3. フランジナット (5/16")

ディーゼルエンジン搭載のトラクションユニット

1. フレームに金具を取り付けるボルト5/16"2本とナット2個で固定する 図 8。



G015820
g015820

図 8

1. ボルト
2. ホースシールド
3. 金具
4. ナット
5. ボルト5/16"

2. 金具にホースシールドを取り付けるボルト2本とナット2個で固定する。

7

走行ホースを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	45° 油圧フィッティング 1-1/16", 12 tpi SAE エンド
1	45° 油圧フィッティング 7/8", 14 tpi SAE エンド
2	ワイヤタイ
1	フランジナット
1	カバープレート
1	チューブクランプ
2	ボルト
1	ナット
1	R クランプ
1	リング

手順

1. 油圧ポンプの下側についているホースを、ポンプから外し、前輪モーターへ続く上側のバルクヘッドの字フィッティングからも外す。外したホースは廃棄する [図 9](#)。

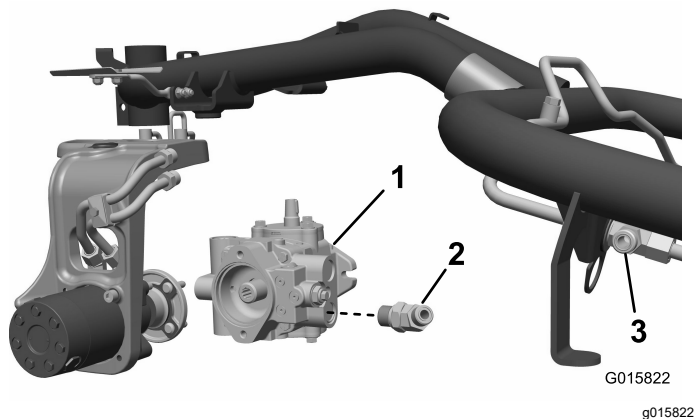


図 9

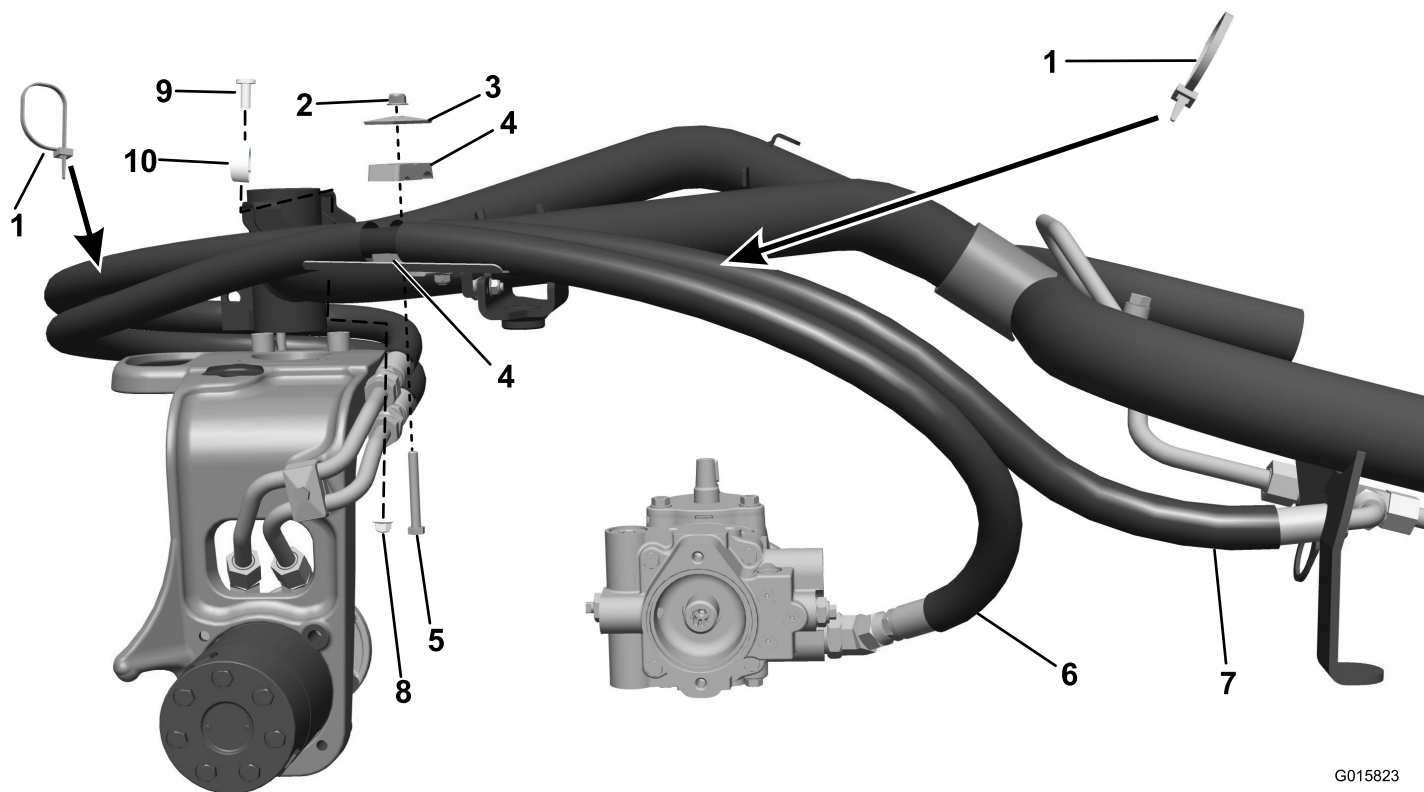
1. 油圧ポンプ Eaton
2. 45° 油圧フィッティング [図](#)は 1-1/16", 12 tpi SAE エンド
3. 字フィッティング

2. **ガソリン車両のみ**ポンプについている下側の90度フィッティングを外し、マシンのポンプに合った45度フィッティングに交換する。

- Eaton ポンプ搭載機 1-1/16", 12 tpi SAE エンドのフィッティングを取り付ける。
- Danfoss ポンプ搭載機 7/8", 14 tpi SAE エンドのフィッティングを取り付ける。

フィッティングは仮止めにして、上方外向きにしておく [図 9](#)。

3. 両端にストレートフィッティングのついているホースを、キャストフォークのガイドに通して下側のスチールラインに接続する。反対側の端を油圧タンクの下側フィッティングに取り付ける [図 10](#) または [図 11](#)。
4. 残りのホースをガイドに通し、上側のスチールラインに接続する。反対側の端とOリングを前輪モーター ([図 10](#) または [図 11](#)) 用の上部ティー継手に取り付ける。
5. 両方のホース・アセンブリを、ホースカバースプリットについているチューブクランプにセットし、クランプをブラケットに取り付ける。 [図 10](#) または [図 11](#)。
6. モーター側のフィッティングのジャムナットを締めて調整を固定する。
7. タイヤを取り付け、先に外しておいたラグナットで固定する。
8. ホースガイドからクランプへホースが無理なく通るようにキャストフォークを回して位置を調整する。
9. ホースアセンブリをワイヤタイで縛り付ける [図 10](#) または [図 11](#)。ホース端部、フィッティング、クランプの本締めを行う。
10. キャスタフォークを左右それぞれ一杯まで回して、タイヤ、フレーム、タンクにホースが触れずに無理なく動くことを確認する。



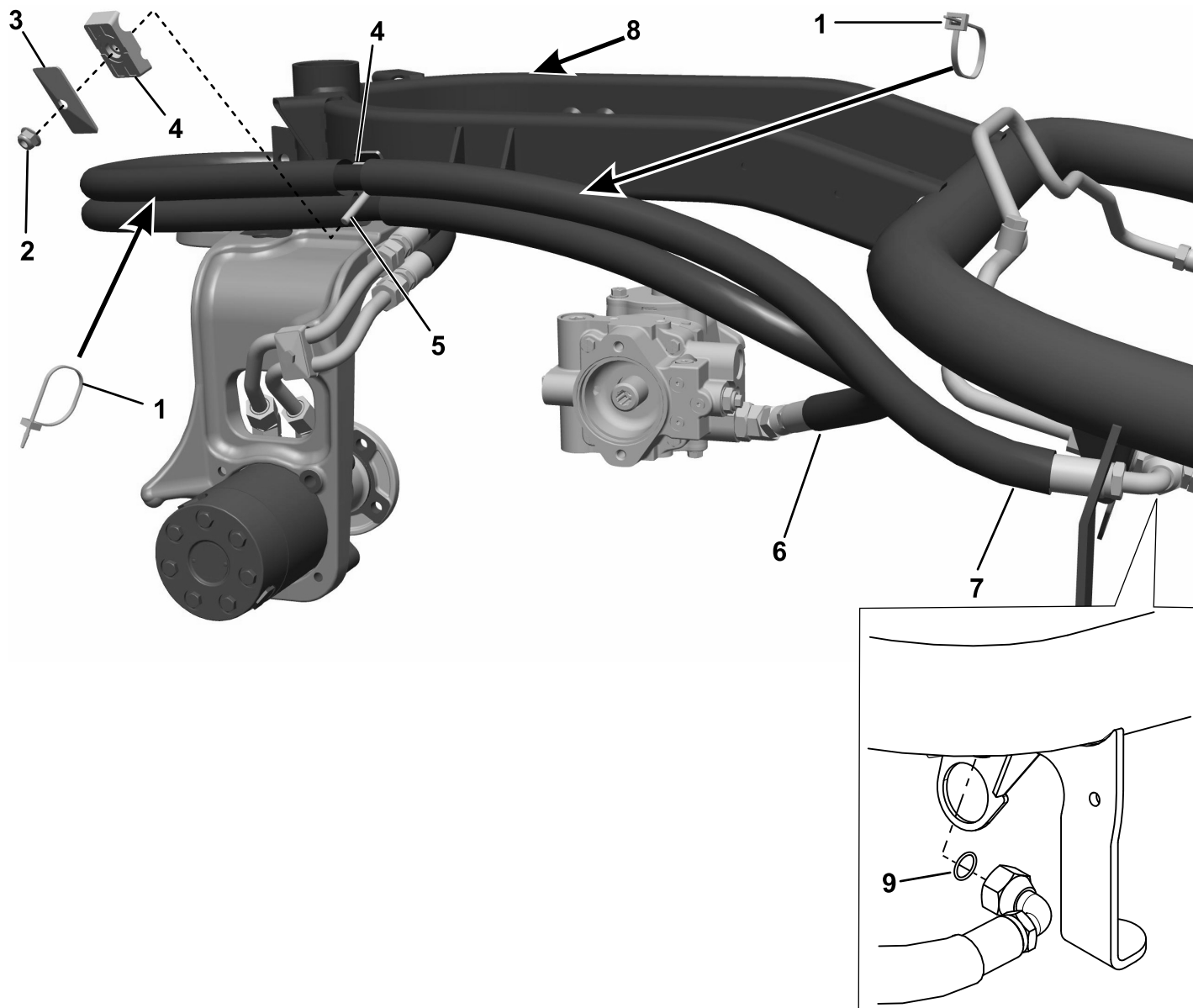
G015823

g015823

図 10

ディーゼルエンジン

- | | | | |
|------------|-------------|-------------|----------------------------------|
| 1. ワイヤタイ | 4. チューブクランプ | 7. 油圧ポンプへ接続 | 10. R クランプ外側ホースホースシールド部分にに取りつける。 |
| 2. フランジナット | 5. ボルト | 8. ナット | |
| 3. カバープレート | 6. 前モータへ接続 | 9. ボルト | |



g530011

図 11
ガソリンエンジン

- | | | |
|------------|-------------|---|
| 1. ワイヤタイ | 4. チューブクランプ | 7. 油圧ポンプへ接続 |
| 2. フランジナット | 5. ボルト | 8. ワイヤタイを使用して、スロットルケーブルをフレームのこの部分に固定する。 |
| 3. カバープレート | 6. 前モータへ接続 | 9. リング |

8

取り付けを完了する

必要なパーツはありません。

手順

キットを取り付けた後、マシンを8の字走行させ、後輪ハブナットを420～461 N·m45.4～49.8 kg·mのトルクで締め付ける。

メモ

メモ

メモ



Count on it.